

こんばんは。北大生協学生委員会です！

そろそろクリスマスが近づいてきましたね！札幌ではミュンヘンクリスマス市やイルミネーションがあり、お祭り気分です。

さて、今回お届けする内容は「共通テスト30日前にしていたこと」「何となくで解きがちシリーズ ～共テ現代文編～」です。

■□■「共通テスト30日前にしていたこと」

いよいよ共通テストが1ヶ月後に迫ってきましたね。直前期に何をやったらいいのか分からず、不安を感じている人も多いのではないのでしょうか？ 1年前の筆者は、この時期から焦って勉強したところで成績は伸びないような気がして、無気力状態でした…。でも、今からでもやればやった分だけ、成績はちゃんと伸びます！

ということで今回は、共通テスト1ヶ月前にしていたことやどのようなモチベーションで勉強に取り組んだらよいかをご紹介します。

① 過去問演習

やはり直前期は、学校や予備校などでも、過去問や予想問題の演習の時間が増えてきますよね。演習に取り組む中で、今まで頑張ってきたつもりなのに、難しくて解けなかったり、共通テスト形式の問題になると時間が足りずに解ききることができなかったり…なんてこともあると思います。

でも、それはむしろラッキーです！解けない問題があるのならば、あと1ヶ月の間に解けるようにすればいいだけですし、時間がたりずに解ききることができないのならば、もう少し演習を積んで、自分に合った時間配分を模索していけばよいだけです。解けなかったのが本番じゃなくてよかった～と思って、本番では点数が取れるようにしっかりと復習するようにしましょう。

また、分からない問題があったときは、落ち着いて基礎に戻ることが大切です。「共通テストを1か月後に控えているのに、基礎に戻っている時間なんてないよ！」と思うかもしれませんが、まあまあ、そんなこと言わずに。直前期でも基礎はすごく大事なんですよ～。基礎的なことを忘れてしまっているのに、共通テストレベルの応用的な問題を解くことはできません。忘れてしまうことは誰にでもあることなので、少し時間を取ってでも、丁寧に復習することをおすすめします。

ちなみに、文系科目が大の苦手だった筆者は、直前でも基礎的なことの勉強を続けていました。例えば、国語では、授業中に取り組んだ古文の全文を丁寧に品詞分解して文法書を振り返ってみたり、地理では、資料集を読んで地形の確認をしたりしていました。

② 試験当日を意識した生活習慣を心掛ける

突然ですが、皆さんは普段、何時から何時まで集中して勉強をしていますか？夜だったら集中して勉強できるけれど、午前中は頭がぼーっとして、なかなか集中できないという人も多いのではないのでしょうか？「あ、それ自分のことだ…」って思った皆さんは、早速明日からいつもより少しだけ早起きを頑張ってみましょう。

ご存じの通り、共通テストは朝早くから夕方遅くまで試験があり、この間集中力を保ち続けるのはかなり大変です。最初の科目から集中して取り組むことができるように、朝起きる時間を調整しておきましょう！自分は起きてから何時間後に集中力が高まるのか知っておくだけで、当日は遅くとも何時に起きればよいのか考える時に役立つと思いますよ！

また、今のうちから共通テスト当日のスケジュールを確認しておくことも大切です。当日は何時までに試験会場に到着し、入室すればよいのか。そのためには何時に起きて、家を出ればよいのか考え、試験当日も「普段通り」の生活ができるよう、試験当日の動きを今から練習しておきましょう。

本番まで、あと30日。短いようで、できることはまだまだたくさんあります。大丈夫です。不安で、辛く感じるときもあるかもしれませんが、あともう少しだけ頑張りましょう！

■□■「何となくで解きがちシリーズ ～共テ現代文編～」

ここでは、前回の「何となくで解きがちシリーズ～共テリスニング編～」に引き続いて、これまでの模試ではその場しのぎで何となくこなしていた教科について、試験本番に向けて確実に得点できるように対策していこうという趣旨で勉強法を紹介していきます。

さて、今回取り上げるのは共通テスト現代文です。あくまで一例ですが、現代文の得点がいつも安定しない…という方や、いつも2択には絞れるのに別の方を選んでしまって不正解になってしまうという方の参考になれば嬉しいです！

〈評論〉と書いてあるものは、評論文で、〈小説〉と書いてあるものは小説で使える解き方です。無印はどのような文章にも共通して使えることです。

■まずタイトルを読む〈評論〉

筆者の場合はいきなり本文を読み始めるのではなく、出典に書いてある本のタイトル（22年の共通テスト1日目大問1ならば『食べることの哲学』）を読むようにしていました。タイトルはこれから読む文章の主題であることが多いです。文章を読む前の心の準備ができるのでおすすめです。

■自分の中で一言解答を作ってから選択肢を見る。

間違った選択肢で、特に多いのは因果関係の逆転や、因果関係のねつ造です。論理関係を無視すれば出てくる言葉は本文に沿ったものなので、最後の2択で間違えられがちです。対策として、選択肢を除く設問部分を読んで、自分の中で一言（10文字以内が目安）で解答を作ってから選択肢と照らし合わせることをおすすめします。

また、選択肢まで一度に見ないようにすることで、選択肢から読み取った情報と、問題文に書いてある情報の混同を防ぎ、余計な先入観を除いて問題を解くことができます。

■選択肢を句読点ごとに区切った後に最後の部分に注目する。（評論）

選択肢を効率的に選ぶときに使えるのが、選択肢を句読点ごとに区切って解く方法です。評論文には大体当てはまりますが、日本語の特性（結論を最後に持ってくる）を考えると、選択肢の途中まで言っていることが文章に合っているにもかかわらず最後が違ったらその選択肢は絶対に間違いです。まずは、最後の部分に注目すれば誤答の選択肢が省けて、正解が絞りやすくなります。

例えば、「存在を否定されていた自分が、無意識のうちに他者の生命に依存していたことに気づき、自己を変えようと覚悟すること」（2022年度共通テスト第一日程大問1問3③より）という選択肢があった場合、「存在を否定されていた自分が／無意識のうちに他者の生命に依存していたことに気づき／自己を変えようと覚悟すること」という3つのブロックに分け、結論部分の「自己を変えようと覚悟すること」が正しいかまずは確認するという感じです。

筆者は、どの問題もこのやり方で1つか2つは即座に消去できた気がします！
後述しますが、小説の場合、若干この方法とは異なるので注意してください。

■選択肢を句読点ごとに区切って他の選択肢と比較する。（小説）

選択肢の文を句読点でブロック分けすることは共通していますが、評論文と異なるのは結論部分を優先せずに平等に扱う点です。小説の設問は傍線部の言い換えや内容説明が多いので、因果関係というよりも本文の十分な説明になっているかどうかを確認します。

例えば、「礼を尽くして頼んだにもかかわらず少年から非難され、自尊心が損なわれたことに加え、そのことを妻にも言えないほどの汚点だと捉えたことによる、深い孤独と屈辱感。」（2022年度共通テスト第一日程大問2問2②より）という選択肢があった場合、まずは「礼を尽くして頼んだにもかかわらず少年から非難され／自尊心が損なわれたことに加え／そのことを妻にも言えないほどの汚点だと捉えたことによる／深い孤独と屈辱感。」という4つのブロックに分けます。

評論文ならばここで最後の「深い孤独と屈辱感」を基準に消去するか判断しますが、小説の場合はこの最後の部分が確実に合っている他のブロックの表現が的を得ないものがあるれば容赦なく消去しても良いです。

いかがだったでしょうか？筆者は本番1ヶ月前に突然現代文の点数がとれなくなり焦ったことがありました。それをきっかけに、今までの自分の解き方を見直して根拠をもって解けるように意識して演習するようになり、結果として、安定して高得点を取れるようになりました。マーク形式は、記述式と解き方が少し異なり、難しい点もありますが、論理を意識した解き方で安定して点を取れるようにしていきましょう！

■□■今日の写真……………

https://drive.google.com/file/d/1st5M1aUV6DvUZ1f-hA-68qaEjidm70rf/view?usp=share_link「雪に埋もれる自転車」

■□■今日の問題……………

今日の問題は「犯罪」がテーマです。これだけ見るとただのパスワードですが、共通テストでもチラッと出てくることってありますよね。しかし、あまり馴染みがないため、なんの事だか単語だけでは分からないなんてこともしばしば…。この機会にほんの少しの知恵を蓄えておきましょう！！

1. arrest

2. thief

3. murder

4. punish

5. robber

…………▶▶▶前回の解答

1. ethnic:民族の

2. squirrel:リス

3. lake:湖

4. ecological:生態学の、自然環境の

5. whale:クジラ

.....

次の配信は「模試返却のメンタル」「質問回答②」です。お楽しみに！

■□■追伸.....

30日間で本当に伸びます！自分を信じて頑張って！（総理・1・ちゅーご）

街にイルミネーションがあるだけでなんだかワクワクしちゃいます。（文・1・きなり）

○バックナンバーはこちらから

<https://hokudai-coop-gi.com/mail/mail.html>

○配信停止はこちらから

%url/https:out:ouen23stop%

○北大生協学生委員会のブログはこちらから

<http://hokudaigi.blog119.fc2.com/?cat=22>

○質問等はこちらまで

北大生協学生組織委員会

jukensei_ouen@coop.hokudai.ac.jp
